



【浦河小学校の教育目標】  
 「自ら学び心豊かに 自分の夢や希望の  
 実現に励む子の育成」

【令和4年度 重点目標】  
 「チャレンジ：目標に向かって、協力して  
 計画的に取り組む力を養う」

発行：令和4年 12月23日 第13号

一歩ずつ成果も見えてきた2学期終了

# 「読み取る力」の基礎を固める冬休みに！

明日から25日間の冬休み

教科学習だけではなく、学習発表会を始め、様々な体験的な活動の中から学びを深めた2学期も今日が最終日となりました。まだまだ収まらないコロナ感染症の影響が大きかった令和4（2022）年も残り1週間で終わります。保護者の皆さんや地域の皆さんのご協力のおかげで、様々な困難を乗り越えながら2学期、そして2022年を終えることができます。心より感謝申し上げます。

さて、前回の学校だよりで、今年度実施した学力に関する調査（6年生の全国学力学習状況調査、2～5年生の学力検査CRT）の結果を掲載しましたが、ご覧いただいたでしょうか。子ども達だけでなく、保護者の皆さんもショックを受ける結果だったと思います。このような結果を基に、2学期当初から朝学習の取組、10月からは私たち全教員で授業改善に取り組んできました。そして、今月7日に「浦小チャレンジ」と銘打って今年2度目の6年生の学力調査と1～5年生のCRTを実施しました。

正式な採点結果は1月中旬まで出ないのですが、自校で子ども達の答案をコピーして採点をしたところ、国語は全学年で4月実施の結果より正答率がアップするうれしい結果を出すことができました。一番大きくアップした学年では10ポイント以上アップでした。一歩ずつですが、すべての学びの基本となる国語力が向上していることがわかりました。詳細については、正式な結果が出てからお知らせしたいと思います。

せたいと思います。

そこで、この冬休みはこれまでの子ども達の頑張りをさらに定着させるために、以下の2つのことにチャレンジしてもらいたいと考えています。それは・・・

## 1 自分に合った勉強方法を見つける

小学生のうちはこの力をつけておきたいですね。「音読して覚える」「書いて実力をつける」など自分に合った勉強方法を見つけてください。

特に5年生と6年生は必ずチャレンジしてほしいと思います。

## 2 本を2冊以上読んで、心に残ったことをノートに書く

本を読むことも大事だけど、読んだ中で楽しくなった場面やうれしい気持ちになった部分、逆に悲しくなったり腹が立ったところなど、自分の心がゆれ動いたことをノートに書くことに挑戦してほしいです。

1冊全部読み終わらなくても、自分の心が動いたセリフや場面があったらノートに書き写して、どんな気持ちになったのか、なぜそう感じたのかを書き出すことで、より深く内容を理解できるはずですよ。

実はこの2つは、昨年の冬休み前にも子ども達に挑戦してほしいと話したことです。特に2つめについては、国語力、とりわけ読解力向上を図って、学びの土台作りをさらに進めてほしいという願いも込めての提案です。ご家族の協力もお願いします。

**楽しい冬休みを  
 過ごすために**

今年、十二月から浦河とは  
 思えないほどの雪が降りました  
 が、クリスマスやお正月がある  
 明日からの冬休みをたのしい時  
 間にしたいですね。そのために  
 は、『事故にあわない・起さ  
 ない・危険な場所では遊ばない』  
 など、常日頃から心がけること  
 が重要になります。

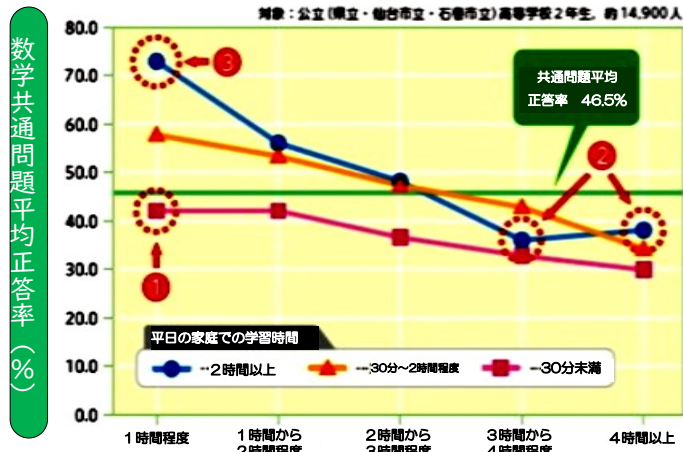
雪が降ったり、氷が張ったり  
 すると、子ども達は雪玉を投げ  
 たり、氷のかけらを蹴って遊ぶ  
 ことが多くなります。安全な場  
 所でするのであればいいのです  
 が、場所や周囲の状況を意識し  
 ないで行うと思わぬ事故やけが  
 につながりかねません。

また、氷がはった川や池など  
 にのって遊んだりしているうち  
 に氷が割れ、命に関わる事故に  
 つながる場合もあります。

これらの冬特有の危険性につ  
 いて、各ご家庭でもお子さんと  
 話す機会を作っていたきたい  
 と思います。

子ども達、そして保護者の皆  
 さんにとって楽しく思い出深い  
 冬休みにしてほしい。

# 自由な時間が増える冬休みだからこそ… デジタルデトックスに挑戦



平日のスマホ等の使用時間

少し古い資料ではありますが、上の図は東北大学で行われた、スマホ等の利用時間と学力に関するかどうかを調べた結果を表したものです。

この結果を見ると、③のように『2時間以上勉強していて、スマホ等の利用時間が1時間未満』の生徒の成績が一番高いことが分かります。これは当然の結果だと思います。ただ、①と②の部分を見てみ

てください。ピンクの折れ線グラフは、学習時間が30分未満の生徒の結果です。青とピンクの折れ線グラフの関係を見てみると…

2時間以上勉強している青の折れ線グラフの生徒であっても、3時間以上スマホ等を使っていると30分未満の勉強でスマホ等を1時間未満の生徒よりもテストの点数が低いという結果がみてとれます。

グラフ中で強調されてはいませんが、2~3時間スマホ等を使っている生徒の場合だと、「2時間以上勉強している」生徒と「30分以上2時間未満」(オレンジの折れ線)の生徒では、差が無いという結果もこのグラフから見る事ができます。

この調査は、平成26年度の高校生を対象に行われたものなので、一概に小学生に当てはめることはできませんが、体も脳も成長途中の小学生の場合、もっと顕著な結果が出る可能性もあります。この調査を行ったのは、当時東北大学にいた「大人の脳トレ」という書籍やゲーム監修で有名となった川島隆太さんでした。

この調査結果を材料に、各ご家庭で、冬休み中のスマホやタブレット使用のルールについてのお話しをするとともに、家族みんなでスマホ・タブレット・テレビ・ゲームなしの時間を作って、デジタルデトックスに挑戦してみてもどうでしょうか。いつもとは違った家族の時間を楽しめるかもしれません。

## 保護者・地域の皆さん ご協力ありがとうございました。

令和4年も残り1週間となりました。今年もたくさんの方々の場で保護者・地域の皆さんのご協力をいただきました。

保護者の皆さんにはPTA活動を中心に、交通安全街頭指導や親子レクなどの学級に関わる行事、学校行事へのご協力をいただきました。また、地域の皆さんには日常的な子ども達の見守りや声かけ、地域学校運営協議会(CS)や交通安全運動など陰日向となって子ども達の成長と安全を支えていただきました。心より感謝申し上げます。

皆様のおかげで、命に関わる大きな事件事故がなく1年を過ごしてまいりました。学校としてまだまだ力不足の面もございますが、令和5年も皆様のご支援ご協力をいただきながら、職員一同子ども達のさらなる成長への指導に努めてまいります。今後とも、皆様のお力添えよろしくお願い申し上げます。

## 冬休み&3学期第1週の予定

<12月>

26日(月) 学習サポート① 9:30~11:00

27日(火) 学習サポート② 9:30~11:00

29日~31日 学校閉庁日

<1月>

1~6日 学校閉庁日

18日(水) 3学期始業式

※B日課5時間授業・給食あり

※緊急時引き渡し訓練と集団下校

19日(木) 会議日(B日課・5H授業)

20日(金) 会議日(B日課・6H授業)

★12月29日~1月6日の学校閉庁期間の緊急連絡先は浦河町教育委員会となります。

(Tel.26-9020)